

東京外国語大学国際日本研究センター 社会言語部門主催 講演会

台湾「宜蘭クレオール」について

講演者: 真田 信治 氏(奈良大学文学部教授)

日時: 10月16日(土) 14:00~

会場: 東京外国語大学府中キャンパス
本部管理棟2階中会議室



◆講演者紹介◆

1946年 富山県五箇山に生まれる
1972年 東北大学大学院文学研究科単位取得退学
1990年 文学博士(大阪大学)
東北大学助手、国立国語研究所研究員を経て
1982年 大阪大学文学部に就任と同時に社会言語学講座が開設される。
2009年 大阪大学退職後現職。

※1990年11月 金田一京助記念賞受賞(第18回)
など日本語の社会言語学の第一人者として活躍。

日本語と台湾のアタヤル語との接触によって生まれたクレオールが台湾東部の宜蘭県大同郷と南澳郷に住む一部のアタヤル人(のすべての世代)によって用いられていることが観察される。だが、そのクレオールの存在はほとんど知られておらず、今日までこれに関する学術的な研究は皆無である。またこれまでのクレオール研究では、主に欧米諸語を基盤としたものが取り上げられ、日本語が視野に入れられたことはほとんどなく、その意味でも貴重な事例だと考えられる。本講演では、日本語クレオールの存在を指摘し、その運用状況を紹介する。



- ◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ
西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分(JR新宿駅から約40分)
- ◆京王電鉄「飛田給」駅北口より多磨駅行き京王バスにて約10分、
「東京外国語大学前」下車

参加御希望の方は、下記へご連絡ください

お問い合わせ

東京外国語大学 国際日本研究センター

電話: 042-330-5794

メール: info-icjs@tufs.ac.jp

**国際日本
研究センター**
International Center
for Japanese Studies